

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	定期的な外出(外食)は行っているが、利用者の希望を踏まえた個別の外出支援が不足している	各利用者の要望・希望を定め、計画を立てて個別支援に結び付け心身の充実を図る	<ul style="list-style-type: none"> 各利用者の担当スタッフが要望・希望をくみとる 月一回のカンファレンスで計画を提出し協議する 意思表示が難しい利用者への支援方法を協議する 計画を利用者と一緒に立てることで心の充実を図る 	12ヶ月
2	6	介護中、スピーチロック(ダメですよ～等)を耳にすることがある	スピーチロックは「身体的拘束等」に繋がることを、全職員が再認識し「スピーチロックゼロ」を目指す	<ul style="list-style-type: none"> 身体拘束廃止委員会を中心として2ヶ月毎のミーティングを行い、各自がどのような言葉を耳にしたかを挙げることで次回のミーティングで改善が見られたかを検証する 毎日の介護において職員が互いに注意し合える環境をつくる 	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。